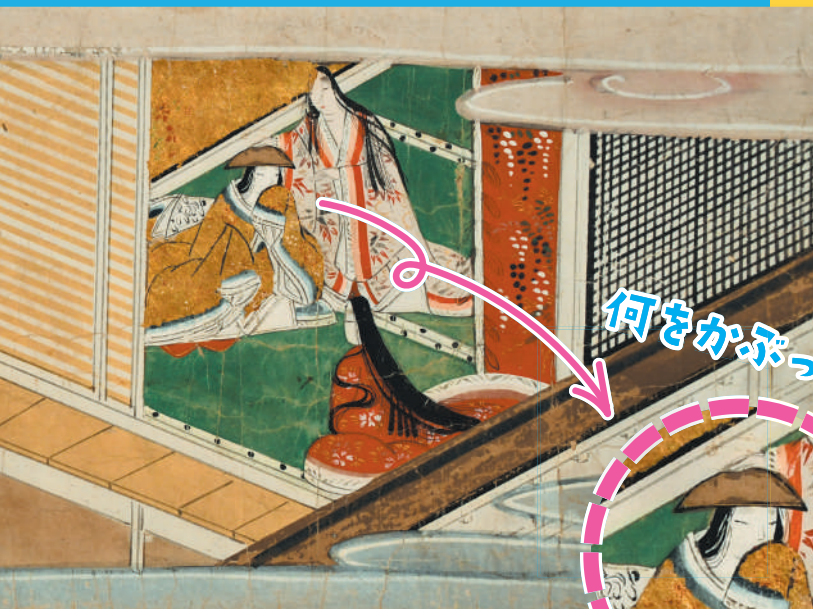




「鉢かづき絵巻」断簡 江戸時代前期



何をかぶっているの?



源氏絵「常夏」 室町時代後期

何をしているの?



かわいい! おもしろい! 親子で楽しむ 物語絵

ものがたりえ

奈良絵「ねずみ物語」 江戸時代前期



どんなお話?

令和7年

7月5日土 - 8月31日日

会場：杉並区立郷土博物館本館 特別展示室

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：毎週月曜日・毎月第3木曜日

※祝日・休日の場合は開館、翌平日休館

観覧料：100円

(中学生以下・障害者手帳等を提示する方および
その付き添いの方は無料、20名以上の団体1人80円)

物語絵の魅力を
わかりやすく紹介します。



杉並区立郷土博物館
Suganami Historical Museum



かわいい！ おもしろい！ 親子で楽しむ 物語絵

ものごたりのえ

日本では古くから、物語などの文学作品を言葉として鑑賞するだけでなく、絵に表現して目でも楽しむことができました。その形態は絵巻物や冊子の挿絵など多岐にわたり、また内容も、『伊勢物語』『源氏物語』といった王朝物語や、中世に成立した短編物語のお伽草子など、さまざまなジャンルの作品が絵画化されました。

杉並区在住の国文学者で、日本の説話やお伽草子の研究で知られる徳田和夫氏（学習院女子大学名誉教授）の全面協力のもと、子どもから大人まで楽しめるよう、物語絵の魅力をわかりやすく紹介します。

関連イベント

▼講演会「七夏の由来の絵巻を知っていますか？」8/23^土

午後2時～午後4時

〔会場〕郷土博物館本館 視聴覚室

〔定員〕50名

〔講師〕徳田和夫氏（学習院女子大学名誉教授）

申込 右図の2次元コードより申込または往復はがきに「講演会名、氏名（フリガナ）、年齢、住所、電話番号」を記入。1通につき1名。応募者多数の場合は抽選。8月5日（火）必着。



▼徳田先生のギャラリートーク 7/12^土・7/26^土・8/30^土

すべて午後2時～午後2時30分

〔会場〕郷土博物館本館 特別展示室

〔講師〕徳田和夫氏（学習院女子大学名誉教授）

事前申し込み不要
直接展示室にお越しください。

▼親子で楽しむ紙芝居 8/10^日

①午後1時30分～ ②午後3時30分～（各回約40分）

〔会場〕郷土博物館本館 視聴覚室

〔出演〕杉並昔話紙芝居一座「すかい」

※観覧者多数の場合は、入場を制限することがあります。

事前申し込み不要
直接会場にお越しください。

▼親子で楽しむ人形劇 8/24^日

①午前11時～ ②午後2時～（各回約30分）

〔会場〕郷土博物館本館 視聴覚室

〔出演〕母親クラブ「つくし人形劇場」

※観覧者多数の場合は、入場を制限することがあります。

事前申し込み不要
直接会場にお越しください。



ちりめん本「鉢かつぎ」 昭和9年（1934）

【監修・資料提供】

とくだ かずお

徳田 和夫 氏

杉並区在住。学習院女子大学名誉教授。専門は中世日本文学を中心として広範囲にわたる。

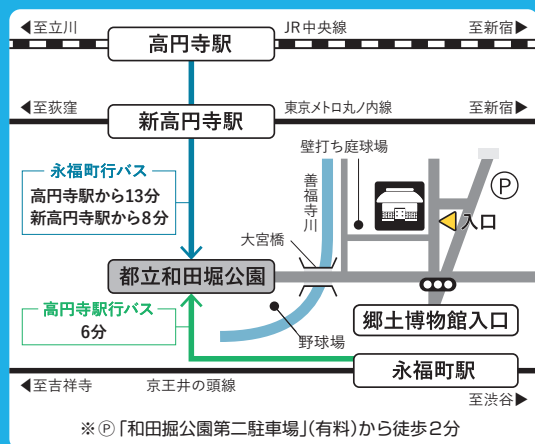
著書『お伽草子 研究』（三弥井書店、1988年）、『絵語りと物語り』（平凡社、1990年）ほか多数。



合わせ貝 江戸時代中期



ゆや 熊野絵巻 江戸時代中期



杉並区立郷土博物館
Suginami Historical Museum



〒168-0061 東京都杉並区大宮 1-20-8 TEL:03-3317-0841

交通案内：京王井の頭線「永福町」駅北口から徒歩15分。又は「高円寺駅」行きバスで「都立和田堀公園」下車徒歩5分。JR中央線「高円寺」駅南口・東京メトロ丸ノ内線「新高円寺」駅から「永福町」行きバスで「都立和田堀公園」下車徒歩5分